

## BL-TIMES

OCT 2023 Issue No. 022

季節はだんだんと秋めいてきましたが、皆様お変わりございませんでしょうか。

ボーダーリンクは今夏、全国で多くの教員研修を実施しましたが、貴重なお時間を割いて参加された先生方の真剣な眼差しと熱意に圧倒されました。今回のBL-TIMESでは、岡山県で実施した大規模教員研修と、子どもたちのほじける笑顔に出会えたイングリッシュキャンプについてご報告します。

<株式会社ボーダーリンク 本社・埼玉支店一同>

## 宿泊型の英語イベントで多文化交流 荒川区ワールドスクール

東京都荒川区内の小学校に通う計116名の小学6年生を対象に、8月21日～24日の4日間、山梨県清里高原にて「荒川区ワールドスクール」という宿泊型イベントが開催されました。

「英語を楽しく学ぼう」「外国の文化や習慣にふれよう」「協力して集団生活をつくりあげよう」という3つの目的で実施された本イベントに弊社からアメリカやオーストラリア、ナイジェリア等の計9か国から20名の多国籍なAETが参加しました。  
(※ AET=外国人英語指導員)

児童は英語のレッスンに加え、レクリエーションとして各国の遊びを体験したり、最終日にはグループに分かれて5分間の劇を行ったりしました。

弊社は学校以外でも、児童生徒が英語や異文化に自然に触れられる機会を提供できるよう支援しております。ぜひご相談ください。



荒川区 担当コーディネーター 中村 憲孝



今年で20年目になる荒川区の伝統的な行事をお手伝いできたことを嬉しく思います。昨年度参加した8名のAETが中心となって初参加だったAETをサポートしてくれたこともあり、スムーズに進行することができました。来年度以降もこのようなイベントを通して一人でも多くの荒川区の児童に英語の魅力を伝えられるよう努めてまいります。

## 佐久島の魅力を伝えよう！ 西尾市中中学生イングリッシュキャンプ



愛知県西尾市では、今年の8月に中学生を対象に2泊3日で佐久島へ出かけイングリッシュキャンプを行いました。

「海外に一人で挑戦する生徒を増やす」を目的としたこのイベントでは、弊社ALTと生徒がグループに分かれ、海外に住む外国人に向けて佐久島の魅力をアピールするプレゼンテーションを行いました。イベントを通して英語を使って国際理解を深めるだけでなく、生徒・ALT両方にとって地元の魅力を新たに発見する良い機会となりました。

【参加者】 中学生 64名、弊社ALT 12名、弊社スタッフ 5名

【実施内容】 アクティビティー、佐久島散策、プレゼンテーション準備、発表

DAY1: 佐久島のことを学びながら、ALTやグループの仲間と英語でたくさん話そう

DAY2: 海外に住む方々に向けて、佐久島の魅力をアピールする資料をまとめよう

DAY3: 海外に住む方々に向けて、佐久島の魅力をアピールしよう



<参加者の声>

- 英語で交流することに対して抵抗が少なくなった。そして、英語力をもっと向上したい！
- 将来について話し合う友達ができ、自分よりも英語が堪能な友達もいて良い刺激を受けた。

Don't think. Feel English!

# 岡山県 小学校英語指導パワーアッププロジェクト

(株) ボーダーリンクは小学校教員の授業場面における英語指導力向上を図るための岡山県「小学校英語指導パワーアッププロジェクト」(小学校教員向け研修)事業を受託し、今夏実施いたしました。



## 教員研修の概要

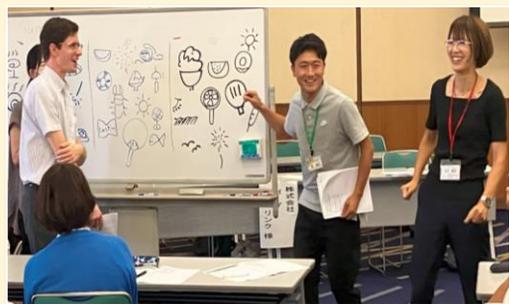
- 【参加者】 県内小学校教員86名
- 【日時】 8月2日、8日、25日 9:30~16:15
- 【場所】 コンベックス岡山
- 【研修担当】 鹿川 雅美 (弊社教材開発部門マネージャー)  
Dominick Kimura (弊社主任研修トレーナー)、他 ALT 4名
- 【研修目標】 ① 授業場面における英語指導力向上を目指す  
② 英語による指導を行うことができるようになる  
③ 現在使用している教材、自身が考えた指導案に自信を持ち、2学期からの授業に臨む

## 「英語を英語で教える楽しさ」を感じてほしい

「日本語をほとんど使わず英語で授業をして、児童にうまく指導できるのか」と今回参加した多くの先生方が不安を抱えていらっしゃいました。英語でのやり取りを楽しむこと、完璧でなくても積極的に英語で話すこと、目的・場面・状況に応じて自分の思いや話すことが大切であることを繰り返しお伝えしました。

また、研修初日と最終日に同じ内容の英会話をを行い、到達度レベルチェック及び自身の英語力向上を振り返る時間を設けました。

先生方には、ぜひ本研修における達成感と成功体験を授業での実践に生かしていただければと思います。



教員研修企画統括・研修講師リーダー  
鹿川 雅美

中学校・高等学校教諭一種免許 (英語)  
英検1級、TOEIC 945点  
SDGs for School 認定エデュケーター



主任研修トレーナー  
Dominick Kimura

教員研修/ALT研修トレーナー  
英語指導歴 6年  
CELTA, Jolly Phonics Certification

当初は緊張気味だった先生方が、実践が進むにつれ笑顔で英会話を楽しんでいる姿が印象的でした。

ご紹介した事例を今後の授業にお役立ていただければ嬉しく思います。

先生方は熱意を持ち、プログラムに積極的に参加していました。本研修で学んだ技術を授業へ実践したいという意欲が感じられました。先生方のプロフェッショナルな姿勢は更なる成長へと繋がり、岡山県全体の英語指導レベルの向上になると考えます。

## 研究大会 報告

## 令和5年9月17日 京都光華女子大学主催 第3回 英語教育フォーラム ～つなぐ・つなげる・つながる 共に考える英語教育～ 参加報告

「英語教育～今、何をつなげるのか～」をテーマに対面及び限定Youtubeで公開されたフォーラムに参加しました。文部科学省 初等中等教育局視学官 直山 木綿子先生は、「主体的・対話的で深い学び、個別最適な学び及び協働的な学びにICTの特性・強みを生かして『知識及び技能』『思考力、判断力、表現力等』『学びに向かう力、人間性等』の資質・能力を育成することにより、学習指導要領 前文に掲げられている目標(子ども一人ひとりの生涯にわたるwell-being)が達成できる」と熱く語られました。

その他、さまざまなICTを活用した海外との交流や幼稚園から大学まで校種を超えた交流事例が報告されました。ペンシルベニア大学 教育学大学院教授 バトラー後藤裕子先生は、「教師の ICTリテラシーや技能が結果として教育のデジタル格差につながる恐れがある」と警鐘を鳴らされました。(教育推進グループ 山内 美穂)



Believe in Your Possibility

「子どもたちの選択肢を増やし 将来の可能性を広げる」

〒330-0844 埼玉県さいたま市大宮区下町2-16-1 ACROSS 8階  
TEL:048-631-0230 FAX:048-642-8620

